

# 上新田小「校長室だより」糸半

きずな

平成29年10月 4日

上新田小学校 文責 校長

平成29年9月号 NO5

教育目標「よく学び 心やさしく たくましく すすんで働く 上新田っ子」

## 上新田小学校秋季大運動会ファイナーレ!

今年度の運動会が無事終了しました。今回の運動会にご存じの通り、いつもの運動会と違う特別な運動会でした。この校舎で、この運動場で、そして小学生だけで行う最後の運動会!これまでずっと歴史をつないで迎えた75回目の運動会…

そのことを子どもたちも職員もPTAも胸に刻み、準備、練習に励んできました。最後になって、いたずらな秋の空が、運動会直前や当日のお天気を不安定なものにしてしまいました。「天気は大丈夫かな。」という思いが強くなる中、今回の運動会だけはどうしても、予定通り日曜日に、たくさんの保護者と地域の方、来賓の方と一緒にこの日に行うことが大切なんだと思っていたところでした。だから、どうか天気がもってほしいとみんなで切に願っていました。



幸い、運動会に関わるみんなの気持ちが空に届いたのか、いたずらな秋の空もほんの少し、雨をばらつかせるだけにとどめてくれました。

当日の子どもたちは、最後の運動会を最高の形で締めくくろうと本当に一生懸命取り組んでくれ、練習で培ってきた力を十二分に発揮してくれました。徒走や団技、ダンスだけでなく、行進、応援、係活動、団での態度など「酉年は果実が最高に熟した状態を表す年、そんな1年にしよう」という約束を果たしてくれたのではないかと思います。

「これまで多くの先輩方が、一生懸命練習し、競技に参加して1年1年いろいろな出来事や感動を生み、積み上げられた75回目の運動会、たくさんの先生方とこれまでの卒業生、そして地域の方がつないできた上新田小学校の運動会 本校OBのみなさんは、目を閉じればその一つの運動会が鮮明に思い出されるのではないかと思います。それが最後と考えると非常に感慨深いものがあります。ただ、その瞬間に立ち会えたということ、それは一生にあるかないかの出来事です。また、この運動会が最後と言っても、今回で終わり、なくなるという最後ではなく、来年度開校する小中一貫校へつながる、小学生の元気を届け新たな伝統を生み出すという運動会です。」と開会式のあいさつでお話ししました。本当に来年につながる運動会になったのではないかと感慨を深くしています。来賓や地域の方、保護者の皆様から、「本当によくまとまったすばらしい運動会でした。」等たくさんのお褒めの言葉をいただきました。

私も本部席から見ていて、子ども達一人一人が誰一人力を抜くことなく、最高の力を見せてくれたことが本当によくわかりました。学校職員みんなの意見ですが、どの活動も全てが当日が一番よかったです。本番に強い子ども達です。この運動会を通して目標に向かってがんばる心とそのがんばりから高めた自分の力、そして自分や友だちの成長、競技に「わくわく」したことをこれからの学校生活に活かして欲しいと思いますし、また、それができる子ども達です。期待したいと思います。最後になりましたが、この運動会に際し、準備、運営、片付けなどたくさんの力を貸していた

だいたPTAならびに保護者のみなさま、ご来場いただき、大きなご声援やお力添えをいただいた地域の方々に心から感謝致します。上新田小学校は、PTA、保護者、地域の皆様に温かく見守られ、支えていただいているすばらしい学校です。次年度の小中一貫教育校開校へ向けて、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

